

公益財団法人北水協会研究助成事業報告要領

1 研究助成事業報告書

(1) 助成金を受領した年度に実施した試験研究の研究助成事業報告書（以下「報告書」という。）は、実施翌年度の4月30日までに提出して下さい。

報告書は、「公益財団法人北水協会研究助成事業報告書執筆要領」により作成して下さい。

試験研究の特性として、4月30日までに提出が困難な場合には、事前に事務局と協議して下さい。

(2) 試験研究期間が複数年になった場合は、初年度分は中間報告書として提出し、試験研究終了後に全体の報告書を提出して下さい。

中間報告書の様式は、(1)に準じます。

提出期限は(1)と同様とします。

(3) 提出いただいた報告書は「水産研究助成事業報告」として合冊製本し、関係機関に配布するとともに、当協会のホームページに掲載いたします。

なお、知的財産関係や研究継続中などのため報告書の公表に支障がある場合には、当協会と協議してください。

2 収支決算報告

当協会からの助成金は全額を試験研究費（直接経費）に充てていただく方針です。

研究機関における受入の確認を「別紙1」の研究助成金受入証明書及び「別紙2」の研究助成金決算書により作成し（大学等の事務を通して会計処理をした場合、収支内訳書等を添付していただければ領収書は不要です）、助成事業終了翌年度の4月30日までに提出して下さい。

共同研究者の決算書については、研究代表者が一括取りまとめて提出して下さい。

3 アンケート

「別紙3」のアンケートに記入の上、実施翌年度の4月30日までに研究助成事業報告書と共に提出してください。

附則 この要領の改正は平成30年10月23日から施行する。

附則 この要領の改正は令和4年9月1日から施行する。

附則 この要領の改正は令和6年8月13日から施行する。

令和 年度研究助成金受入証明書

(金額 千円)

研 究 課 題	申 請 者	助成金額
合 計		

上記のとおり助成金の受入済を証明致します。

公益財団法人北水協会 理事長 様

令和 年 月 日

研究機関名

氏名

印

令和 年度研究助成金決算書

受入者 氏 名

収 入			支 出		
科 目	金 額	備 考	科 目	金 額	備 考
北水協会助成 金			旅 費 消耗品 謝 金		
計			計		

注1 支払先ごとの領収書を添付して下さい。(大学等の事務を通して会計処理をした場合、
収支内訳書等を添付していただければ領収書は不要です)

注2 添付が困難の場合は、下記「支払調書」を付けて下さい。

支 払 調 書	
一金	円也
ただし	
上記金額を支出致しました。	
令和 年 月 日	
氏名	印

「別紙3」(アンケート)

北水協会研究助成事業実施アンケート

氏名

研究助成事業への報告ありがとうございました。今後の事業実施の参考とするため、以下のアンケートにご協力をお願いします。

1 研究結果について伺います

① 得られた結果は、当初計画していたものですか？

(申込書の実施計画に記載された項目ごとに該当欄に○を付してください)

実施計画項目	計画以上	計画どおり	計画未滿

② 計画と違った結果が得られた項目について、その原因は何だと考えますか？

③ その場合、さらに研究を継続する必要がありますか？

2 研究成果の活用について伺います。

① 研究の成果は、水産現場で実際に活用される見込みはありますか？

成果の活用に向けた、具体的な進め方をお書き下さい。

② 研究の成果が水産現場で活用されるには、何が重要だと考えますか？

重要と考える項目と、今後、他の機関も含め必要と考える取組内容をお書き下さい。

3 今後、本研究成果を活用した学会発表や学術雑誌への投稿等の予定がありましたらお書き下さい。

4 北水協会の研究助成事業について、ご意見があればお書き下さい。

(ありがとうございました。今後の助成事業実施の参考にさせていただきます。)